派特派員 河村好雄

歐米派の擡頭ご

聯代表獨逸を痛撃

疑義解釋に関する御諮詢奏請の手續を執らしめ、然る後欄形としては問野なる用意と、概念ことは今後歐治思想上の欲納を防ぐ驚味から必要で、これがためには歌形をして楓客院官制第六條第一している新しい主張が楓密院一部に起りつくるることは大いに出聞される、願るその我感の内容については、歌府はその後後の発展を緊戒してゐるが、この問題を契機に將來敷徴上の紛爭を一勝する良的でこの

道部、更に右繋射の動師にからんで極めて重大視されてゐるへの情報といる複数の擴大を防止したい節く何等かの形で表面化する形態である、政府としてほ成るべく機脈説による複数の擴大を防止したい節、、呼応中金子野太郎僧の如き最も熱心にこれを共張しついある、然も軍部外に陸軍部内にもこれを

を上来す(第二項)憲法の條項又は憲法に附属する機めて重大視されてゐる

表決に丁抹代表のみ棄權

恤密院の一部に新主張擡頭

軍部にも同意見多

張 武 村本 人行數 治代惠本橋 人報編 生 縣 星·南 人剛印 地番一間前國公東市達大 社報日治職社會式梯所行費

世文化の

ででは、 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。

種のやうな実際にしばした。

で十一時二十五分御退出、総ホテの調など御黙心にもられて鑑者せる の調など御黙心に御観言遊ばされ の調など御黙心に御観言遊ばされ の調など御黙心に御観言遊ばされ

大連市では継続(新版、歌引所版) 港橋に奉迎塔

滿鐵を訪問

愛戀十

字街(4)

羅三千圓五千圓點

白金光助著

100000

勸業債券科殖

▲松田進氏(御雛大石橋地方事務

古里たな

日朝米連した海軍省部井倉男

変と破壊(七)

橋本八百二輪

公债sēj方買

淺原六朗

解しい凄寒があらはれてきてる 有川の離からは、先髪の悪間的 なものがすつかり除れて、むしろ

商児經濟記事

仮若東京県原東木提町二ノ四九人番

滿錢在支機關巡視

附属地内では動物なをなしてあるが、 製に対する複雑をなしてあるが、 製に対する複雑をなしてあるが、 があっては動物ななにおいて懸いないであるが、 まら階級を除りだすと、有川は常、さに中途まで降りて行つて、くる かっと向き離つて、階級を閉ずよりさ

第二次

の爆弾宣言か

納税は地衝を得ることになるで

しばらく瞬間するやうな無限をみと云つて、有川は自分の決略を

がありません、凡てを殴

「何度も考へ直した上のことでよみやうとは想ひませんか?」

「お纏さん、もう一度考へ直して

總統

であなたにお配しなかつたのです り御脈りしたんですの。母がそれ がそれ 方に御目にかかるの脈なのです」
我儘かも知れませんけれど、その 「どんなこと言語になつたのです

どんな波紋を描くか、それはよう得ません。お嬢さん、この破壊が

トッロ子)を

不公平を建正し得べく日本政府にるが、演洲側にて課税すればこの

山形縣立籌岡中學校教諭

教職員辭令

爾東州內中等學校教員の許令は十

▲ 佐藤正奥氏(工學博士)同上聯連 ▲ 山本拙郎氏(丁學博士)同上來連 墨所長) 同上 墨所長) 同上

觸新採用社員一行九十五嗣氏(帝展推薦委員)同上

適用範圍擴大不

佛代表蘇聯の

要求反對

)十八日出帆はるびんクメン氏(トルコ阿片

ケットにバッグに是非古数を打つて服める薬

海

が十番経済的です

声

素は此の中にありです

丹

熊本縣立八代中學校教諭同(四級俸)

処着)列車にて來述、ヤマ事)十八日午前八時着(五

デン氏(蘇聯通難代表)同上が上、(中華演學院長)同上の主任新聯領事)同上離任工経聯領事)同上離任 日午前八時四十分着列車に沿右衛門氏(禰巌商事部長)

は方御の上買御 すまりざかに元造製

桐 箪 筍 製 造 販 賣座敷用材、化粧材一式 床柱欄間、各ベニヤ板 水杉天井板、唐木銘木

近藤商會

蛇角

0

ぎゃしませんかりこの縁談にはい 「お嬢さん、それでは少

そのまゝ方向もきめずに継道を歩きると明子は足界に階段を除りきると き出してるた。 大きな仕事をしたあとのやうな髪鯛がまだわくわくしてゐた。何か 自分で自分がわからなかつた。

に無い変が往来してゐて、それ



響がタツつかないのも特長おできにシモを指まず、機 たどれ、水む くさ、おてき

マが、本別はヴィタモン人D外用薬で、土皮膚病は、养道の脊薬では中々練りにく 分松が乾き、新らしい表皮が出来で振ります。

委員會を任命

國策樹立に

とつてはその成否は同

定

負擔の不公平を見

が門のこれまでの努力を置行可能な方策のみ 氏がついた **同(四級俸)** 六少<u>尉正八位</u> 京中轉戶中學校政章

作關東州公立中學校教諭(各通) 任關東小學校訓導(下陳小學校) 神明高等女學校訓導(下陳小學校) 大連第二中學校教諭院和從六位高等官五等

叙從七位高等官七等〈七赦俸〉 任關東中學校教諭〈大連一中〉 片山

逸

同の協力必要

吉田海軍々務局長談

袋叩きの椒利があるさうな。

またも十二型、総数委員の数がま

一様一様ではしましたの」 「それは今こゝで「寸云へません」

ち、東京群にたどりつくと、そのも、東京群にたどりつくと、米の **勢が、
重く艦のなかにあつた。**

戦命代表のいる材料にならう。 は数十三に激かれた聴い、後世

然後酬剤との合假だつた。

【新寛徽話】北瀬走飯記を出版す一ると稱して各地を贈り

会へ直に立動地内機器官の と開出口 に終る

節が新京署に逃離され

判決は來る二十五日

統 かっため が五十分延着を線修なイブ 故 臓能地と八時四十分養急行イブ 故 臓能地と八時四十分養急行イブ 故 臓能地と八時四十分養急行

廿列車延着

ールの生んだ暗黑面

幸程

春のエスプリ際の魅力によると、どうやらこの大郎、

入仕掛の詐欺

北浦走破記』を出版するごて

犯人新京で逮捕

自動車ギャングの二犯



新京三人殺し

映樂館の經營 新資本家

解版、北村階北村リ をひく 北大郷に都生した原國歌以下三名の疑疑事性は四瀬郷歌祭書を想査する所は想像に従る被行と計配をつか或は想像に従る被行と計配をつか。

映畵界の注目

(日九十) 風 の 西 晴後り曇

電影響が正に同影形 事を知念して居つたためである を計画を表する中に被影者が小金を持つて居る では、関係の成の中から愛見された。何ほ

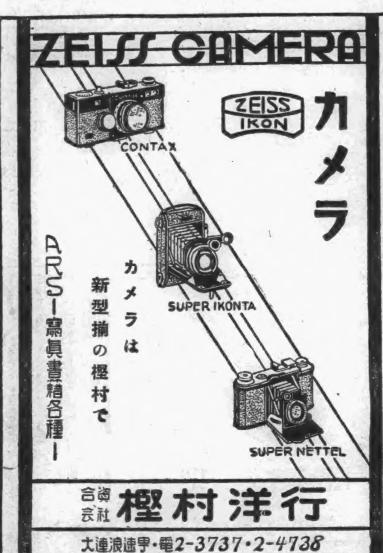
【新京電話】 去る十

養子ミ其叔父の二人

八捕はる

の構成意匠絕對的好評! ゼヒ弊店の裁断部へ御相談下さい 流線型カットイン・ナチュラルな人工美スタイ 選新柄 朗 供!! 海

一四三四二番



れ以上の楽顔を挙げようとするに

静岡縣人家族會

籌漢會出場畫家 石井柏亭、藤田嗣台、田口省吾、栗原傳、

11

警世的論告の後に

に『死刑』を求む

れた一郎

のである、又抱へ枝の座敷着を自同時に傷害罪で告訴されてゐたも

たために

明和製作所が提供用を は家族を同性した技術的の出述へ は家族を同性した技術的の出述を は家族を同性した技術的の出述を は家族を同性したないかる丸。

田ヨシへとを何等理由なく取ろ自二日午後十一時頃加へ技小酷事武

けふ來連す

▽新京五月中旬 ▽大連四月二十四日よ

大連、奉天、新京

一十八日まで▽奉天五月上旬

一般三十錢、軍人學生二二

堂 **一錢、小人十錢**

であるかを中心にして耽調べを酬いてある)何れが主張で何れが後限であるがを明心にして耽調で何れが後限であるかを明心にして耽調べを酬いれてある)何れが主張で午後は服人三の地機謎を行ふ推定で午後は服人三の 經痛のため大連節院に入院するに氏は同館と共に財産一切を関概者 隨長崎鹿兒島行 せぬので日むなく長

保甲青訓生屬

行する書を中心に

力な證據。臺口發見

土中から

自動車ギャングの二犯人着連

司司大京大選拔軍の設調通』日湖交際水

快勝

さつそく實地檢證

運転手無験業を表すこの四人を保護中の佐藤正一並に被害者大タク

深更 行はれたこめでな

三等里 大連發四十九州への最 **鹿兒島養** 大き 四月廿日午前十一時(九番パースを出帆) 「九番パースを出帆) 「四月廿二日正午 四月廿二日正午 四月廿二日正午 四月廿二日正午 三三 園 三八 園

三〇〇 選拔軍

勝何各ラウンド

犯川崎、沙河口

は本年一月二十一日以降三ヶ月ので勝来地方歌年の指導的地位に

中八日十旬七時二十分青河車で新京地區保甲高年訓練所生三十名が 京地區保甲高年訓練所生三十名が 同所教育乙酰一氏等に引撃され來 連直に山縣通南方蔵社に投宿した 一行は新京地區沿安維持衛より長 一行は新京地區沿安維持衛より長 一次場、駅安、搬駅、長端、九 である総電池終済者中より優秀者。 として各版五名づく選携されたも

一十九日 風呂敷經數七十八表特賣

三巾金巾・三巾天竺・キャラコ(五尺以上一丈位迄) 信用と費用を兼備した「絞り風呂敷・無地風呂敷」各一枚づる

ではぎれ安賣 城 湍

白布はん

大連市加賀町六番地

電話二・七〇九四番 刷 年御経職の流つてもはげぬが戸つ子、三鵬、美代郡等の蘇継記を数新荷者。手域地中秩八十鏡鏡より、景楽中様一園四十鏡鏡より二面鏡まで。その世感中形浴衣と手拭中形新柄賣出し

本総勝二十回位より三十七、八回。総務は四十回位より八、九十回位まで。聖務と後帯の新柄が続りました。人総築帯二、三国より、交織物八回位より

別に於て未だ僧で見ざる一大美術展を開 單微新板何着

抱妓を裸體

無残の置屋が營業停止

二十艦を御客し動動共に空前の実施膨動であり日南文化の変でる歌となつた、俊家は蘇脱、鮮茂、機能者継の五十名を蘇挙

事として贈る者の我社の一大計畫である

各力作戦戦の百二十版の名前と彫刻努力

笨弘二五氏

本洋脈域の中心勢力をなす二科論の文化的腫瘍の全観を招来

文佛 は一歌随い歌に支飛 であると歌歌に歌がする方針で

地の酸脈流川間事志方チョであるはせてるた態へ主は美濃町六〇書

昭和製鋼へ行

で分配し配配の解係を配らんとする質が整頭しこれが方針突定のため二十日配板者動脈を配配すること」なり吸ぶ界の沿目を高いて

選手權本

大量用湯田調堂

大きは… 社員クラブ

图日廿四一廿日

た州内、州外南選手戦大館を行るだ州内外鉄流戦の津渡館を繋行するがた記規定の下に大連、奉天南地に於いて同駄流戦の津渡館を繋行するが、出来の大道、本天南地に対して、大連、本天南地に対して、大連、本天南地 州內選手權大會

活洲回报社 會

法妖地方課

年後一時

H 五月十二日午後一時 州外選手權大會

日州内選手権と同様所を天國際運動場

監察とロール

べく設備仕候間何卒御用命仰付被下度願上候械等萬端相整へ如何樣なる大部敷の印刷物にても御需めに應ず不堪候今度家屋落成ご同時に最新式印刷機械及自動活字鑄造機先般來改築中は不行屆の點有之候にも不拘御下命を蒙り感謝に 史生の昭和印刷所

にて今までとは襲つた敵は味ある像能品でござるます。 第三回 セール 新 柄 荷 着



●の回を護る者日蓮◇

- 、近く吹裳殿にて封切される(高漢は雪洲の、蘇那駅子、三田駅子等株別出版の下に停放・蘇那駅子、三田駅子等株別出版の下に停放・蘇那として専川等州を主流に、市川根太郎

大地へめりこむやうに吹きつけらと云つた途職に、無難坊の概は



の背に佛身の加勢がある。 要母月夜(十) 山吉

(186)

宗

云って性識別は武者ぶりつい

の契推御マつ挙家大科兒小 うちおかこっ代に乳田

忠代大活劇 映画 帝國館 スエポスーツ

篇笑哄の一キートルーオ 巻七全・督監博正ノキマ 切封日九十

各眼科医院(制定)

立本三を

金料格般

」「は」し

電2·8049

(付振部藝文一タクビ本日)

らか製は曜日

行典績連夜書

おぼころ。踊り方

五三四一〇

十銭が明下階

十九日

19日封切。 上階下階 - 1 ルプムテ・イリヤシル デ・イシロド

愈よ多獅島鐵道

整理は有望

六月に創立總會

發起人、賛成人も決る

龍雲、崔昌朝、崔昌學瀬之口順太郎、牟田吉

支那市場を中心とする

會談は收穫少し

米極東親祭国恋よ支那へ

好績の棉花栽培

職舗の影響と品がすれにより、日 たは二つの影響をあったいする影響を顕和され相。 一般に開来ものは本年二月以来で説。 一般に開来ものは本年二月以来で説。 一般に開来るのは本年二月以来で説。 一般に関末のは本年二月以来で説。 一般に関末のは本年二月以来で説。 一般に関末の影響と品がすれにより、日 たは二つの影響を を見たがは下これ等手と一窓。 れまで見渡るもの でもこと、て目先影響を でしたがは下これ等手と一窓。 れまで見渡るもの

れまで見返るものと見られる れまで見返るものと見られる

昨年は面積、收穫とも増加

更に今年も作付増さん

は現在定員三十名の外特別審員十

する性質のものであるが、

のつかぬ現状であり、

南阿、南米玉蜀黍の

内地需要は一巡

包米も夏迄は需要薄

平天商工會議所が

定員を増加する

有力會社に表決權附與

免税を請願

天津邦人組合より提出

に緊視が前の方法なしとし四

八月より大連哈市間に

職職は工作歌において財 のであるが設制設式と同時 十電荷駅 であるが設制設式と同時 十電荷駅 であるが設制設式と同時 十電荷駅 なり、八月までに三、四 高側を要す

日本仕向棉花の 時は極めて微々たるものに過ぎないので本年度は内地輸出方面にもので過ぎないので本年度は内地輸出方面にも

對ソ輸出統制 運動を始む 阪神實業家

高**则中九千三百三十高**圆一八日毅圆通】北麓買收金

第0一法を辿り死に日本同院出れた右しつ、あつた輸出品中北を左右しつ、あつた輸出品中北を一大会機化が昨年以來急激な

機極的阪将開拓に努力すると

今月五、六、七の三日間東京産道 代したが戦中語る際し十八日入港のばいかる際し十八日入港のばいかる 歸連の佐藤博士語る

はこの多額の商品がソ **動僧工作が進められてるる** 低つてシンジケートを設定 が進められてるる

吉黒権道著では省民のお郷所に標

出来高の銀銭洋四處六千町出来高の銀銭洋四處六千町

で支那ば然の電化の数を避すわけだ。

低迷を續

一、五十八〇枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚

品

活潑な商勢

「参奏」
 「本語」
 「大学」
 「大学」

特色

二國、三國、 ス付四圓五十銭、五 三圓五十錢、

ナニワホテル別館

電代表長五四九番 起 尾 商店

数断師・赤津秀雄・ 赤津洋服店

TO THE 櫻會出張サー 七ぎ店 女給軍大出動 八三四七

潮洲國々憤シ圏

引受シンジケート開作

満洲特産物の

利用擴大さる

金本位を離脱

せん

蘭兩國も遂に

切下率は佛二割、蘭五割か

作品の原像元年九月 好績の

体式灩大秘法讚

近江屋商店通價部口北一條週二五

人・・・ 東京人絹先展六十三圓七十銭。大阪人絹六十三圓と小聢りを入れ常市は江西の慶物に慰し買方は裕解恒の百五十億買ひの大口手合せが目立ち底意歌調の保合生、 物 取 引 出来値 函数 所 五月 七二五〇 二〇 下積 五月 七二五〇 二〇 一三〇 十五日 七二五〇 二〇 出来高 二百面 出来高 二百面

資通】米質の我

大豆弱保

一三品の落付に 三品の落付に 「金属素素 三品強調年ら

十大連岩代町

自能酒造物 腎脈炎・・・ **心** 随 展 及 婦人內科 入院隨時 X织完備

十五日より十八日まで四日間 (毎日豊夜三回連續興行入れかえなし) 第一回 第二回 第三回 ・ はか 極 樂 競 展 ―― 2,21 6,23 永 戸 責 門 11,30 3,29 7,36 私 と 女 玉 0,64 4,53 8,58 銘酒白龍正宗

思ひ切り

報特資放の

の動きの御質問 一選…の御質問

四曲 西広場中央辖二階 堀内 展 電話2·2990番



吉黒権運署が 精鹽を普及 市場電

大阪期米 前場所前場所 限 1元40 二元4 限 1元40 二元4

容

○神戸屋株式店公債株式現物、同屋 大連卸相場(tt

是 大阪棉花 大阪棉花

月前場寄前 上海標金

日宴

月月月月 六六六六 **大七天王** 報報・株の研究 四月十七個申載次第決量いたします には、日本の研究 四月十七回申載次第決量になったします。

它人元元 **社 年 建**

松竹 = ユース 1.55 6.20 女 の 感 情 2.05 6.30 可愛いアンニー 11.00 3.25 7.50 くらやみの丑松 12.15 4.45 9.05

十一時開演三回興行 三階大衆席 三拾銭 中 階央 次の 感 領 2.05 6.20 次の 感 領 2.05 6.30 六番 (5中4の形松 12.15 4.45 8.05 検館

C (-)

列車で人家間印経

新線の奈良

させられ、題に平安朝交化の跡を

日蘭會商再開

基礎工作開始決定

外相・ハルト氏と會見

の湯と樂焼

の雅ひたる春色を探らせ給ふべく 節陛下には、更に干年の古都奈良

都踊を見物

英佛伊三國は

危機打開に協力

津田中將動静「哈爾濱

英首相下院で報告

北海の軍備で

と審議

電流は十八日午前八時半から外交 高流は十八日午前八時半から外交 高流は十八日午前八時半から外交 高流は十八日午前八時半から外交 高流は十八日午前八時半から外交 高流は十八日午前八時半から外交 高流は十八日午前八時半から外交 高流は十八日午前八時半から外交 高流は十八日午前八時半から外交

英國政府の意向

皇帝陛下・牛日の御清遊

「東京十八日午後二時宮中御「下には十八日午後二時宮中御

聖上御聽取

長與博士の

硬化した政府の態度 此際政友會を除外しても 審議會實現を急ぐ

審議會官制案內容

子る内閣都議派

の諮問に應じ重

冉確認の通告

協約を

英伊大使からドイツへ

に對する三國連僧

大田駐ソ大使

より満洲國外交部大臣宛満洲國皇人人日にはボミニカ共和國外交続長

東陸主計局長 【新京書

順三黨首訪問

歌所は歌響意識歌に動し先づ實院 現を期することとなった、新くて

官外開保各局長等出席した

その功能を輸ふ所があつたが招待という。 陸相學者招待

ニカ共和國と

义關係成立

新興滿洲國どの間に

五分酸飛行機でチチハルに赴一一、

大田大使哈市着「蛤蜊

廿日上海を出帆

安東省に苗圃

五 【上海特體十八日盤】有吉駐支公本 就《事になつた

曲モスクワへ向つた

近~調印 兩代表意見一致

州州國皇帝の御訪日と歌踊して

る。その標榜するところは王陽明

決をれた重要法案

備未だ整はず 國防軍の 車當局の洩した意向

ブ外交部顧問

満洲國を紹介

か受陽春一大使。木村総市

がヤマトホテルに投行

で前年度に出し四十七萬一千餘圓 東原十年度の臨時部議出に置せ この工事整合記七十六萬一千餘圓

關東局の工事費

歌せる十年 度支出 は左の三項で
又右新暦以外において 総蔵事業に

新營百八十萬圓

大連の上水道は八ケ年機績

今年初めへかけての紅軍西遊によ

なるを例とするが、二年度像一業の年度内層行は後半期に活

共產黨書記局

上海に移轉

組織的潜行運動計

元ブラジル駐在公使堀口九萬

社

行の質めに、有価な参考資料をより受け來れる對ツ外交方針途 日ツ間の一大難問題も解消 て南全権大使、西島港 好成績にて終了

「新京電話」陽光畑き劇棚の新芽では、東る二十九日天景館の住日を の大鵬兵式を撤行、陸軍日本のこの日鵬東軍にては鄱陽以来殿

ひ申上げること、なつた、この特の総職を記するものと思ばれる本の空の断喩を膨勝、空に地に破し総正に順東東飛行総が配る等であを別れて関東機の驚々たる空東日一司令官、最加部総は新京駐屯各部を別れて関東機の驚々たる空東日一司令官、最加部総は新京駐屯各部である。 耐心三重機を実在するに至ったも
 地が際三インターの指令によって
 地がのでは、アルに代り場前
 地がのである。これに代り場前
 地がのである。これに代り場前

歸還從業員の

無檢查通關

備は驚

察の完

滿洲國警官一行

関連』過戦日本の

ス總領事から要求

長引奉の瀬州國際

康德二年度豫算

編成の方針

五月初旬査定開始

スローガンの下に組織的潜行

に出たのでその都度小競合を起し

國境調查委員會

英支間に組織決定

東上子る害の蘇聯通商代表ニムデ

英領緬甸の

ドニー村井幌領事と

豫洲諮問委員會 四三十

日蘇)吉林の第一夜を名古屋底南軍司令官【吉林特電十

海務懇談會

蘇聯通 エムデ 商代表 ン氏來連

学を数十分にわたつて力能し之に

が競を見として充てら 収測となつてる

言した (製資は食品の光景)

渡日

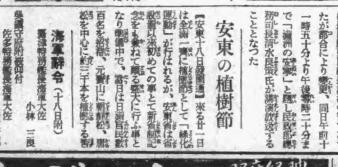
である

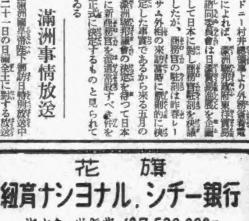
ものは全臓で百円

高八年解園でも

中語る

在連領事館に入つた 土國阿片局長 TR .45 Sen **梢貫組合。三越。後久**月。一说埤阜店。土產物店に有





今の處充分



NO.2



山本博士來滿

版を表し、第5個版情を例なぐ 本國民はMを挙げて個歌型の約

不謹慎放送

由はと続すと不明

め掘らし居る車は日々の新

透過でも郷重に集帝の御野職

十分の東京のニ

◆範襲に一部したいのは、このは

使用の不良か、係最の意識で言言キロ放送は機械の故院

ピュ

相

产以行十五



狀症效主

·愛好者御優待·福引于 『明治キャラメル』 場所と日 たゞきます 午前十時より午後四時まで **佐順大正公園** 00 「明治チョコレート」 四月二十八日(日曜)四月二十八日(日曜) での窓箱は左端のど は平

Born 1820 - Still going Strong ジョニーウォーカー 名實共に有名なる 原正スコッチウェスキ 黒赤 札札

大連監進を通行

陸軍日本 空ミ地 の豪華版 に展開

天長節當日

式は去る一月八日奉行された歌歌

るところとなって一時これを延期

したが中國及び和界官圏の探知す

原田第三課長『安東

館に明した南崎

に取って第二

との事であつたのに、新京百キー

迎近畿特権のダーとして午後七 時より八時三十分まで放送する

国際は北部震移成立以来の南南戦 に出たのでその即ぎれを合を祀しし版を開通を設か行はれるが演洲 影響し頭が風粉脈を無視した底度を引入へ来る二十一日に解三回を出 の引揚荷物の自由無送を無視査とを上して、 の引揚荷物の自由無送を無視査と の引揚荷物の自由無送を無視査と

た 使 に 関連せんと 勢力し

道脈手腕を勢らなければ荷鴨の擦焼膿を一蹴すると同時に演洲側の 題は表面化した。南洲國側では右式に抗議、無極査通關を要求し回

英公使カドガンB 東部では、 東京では、 東京では

中亚安敦一名

ルブツオフ氏と共に來八日哈爾濱より日本の

滿洲事情放送 及問題東局總長護漢の筈であつて一日の日禰全士に對する放送

に新風粉官を派遣常設すべき付を激別総邦議會の決定を得つて日本

弗 127.500.000-

安富

軍

日

千名に遊し、根當数のソ

二百十四名の白系ロシア人を採

この中六名は高級技術者三名および普通事が展二名、舞りは発影を

相が行はれる響で、その家族を会領までには統一千二百名の大量総関を対している。

蘇格局では北南

採用されるもので

優秀船

問題となつてる をどう使ふかい

を開業しようと言ふことに

が無く断線を描いて

と云ふので脈然開業に決した、哈 した儘、水がひいて人の交通もな

北鐵ソ聯舊從業員

轉籍希望者は

三百名に第

回の許可

名古屋

接収後におけるソ

のソ戦能教員に転しては解紋に規一その居住を默談する方針であるなほ演洲國際鑑を希望して手概中一定せる居住期間を超えた場合に

ラント

五千名救はる

宮澤庶地の移

務課長談

哈爾濱鐵路局で採用

の、久保炭酸 あ、久保炭酸 あ、久保炭酸

共に出連中

大日間田

会議に報告のた

は困るから何かに使はうと言ふならぬ。輸送力減少で末曾有のならの。輸送力減少で末曾有の 水上ホテルもよいがこの方は暫く上カフエーを開版しハルピソ名が 視察客 器動で戯館が不

見込み も立たぬので之 との意見もあるが今の趣尚未定

五月十九日に

遼陽運動會 工

辺つて見ると れに枝を伸べた棚があつた、若いれぬところ、そこに二、三本あは

溝から花街 志和俊陽氏

てるるので、昭和六年のいよことを三十年も見つ

說

儒

小史

敬 Ξ

もの」、來るも

は「それは観然 に繋ず なり、それを慰養する新市館は五 居られなかつたのである 腕の底に纏つてゐるのを懸ぜずにのが來たぞとの平龍な或るものが

柳町の柳は漸応と共に埋立

をするには少し早過ぎはせぬだら 高の形人を擁して西へずらりと他 カラの引き、単語のできた。 た年間の郷の駅へにや及びも分って総るものか、まて類を聴くせずに断けよ、縦はこれでも人をしが、一般でも気でも縦にこれでも人をでき続にもゆかずに、か金のある感が

版のドン底から 諺は

り先生の處に録がせただ。今日に が、先が知れてゐると。で、矢要 が、先が知れてゐると。で、矢要 が、先が知れてゐると。で、矢要

難が先づ述べた。

前後等の着てるただ類よりずツと ですツかりモダーン化し就中面白 ですツかりモダーン化し就中面白 てゐる者が少くないこと

なつてお主意も合脈がいつたんべ

実然で言のやらに「文旨の坑夫なに話を決めたその戦勢睡中の娘が に話を決めたその戦勢睡中の娘が を 特ちは壁の娘の縁談がないので悲 特ちは壁の娘の縁談がないので悲 んか漢ツ平結婚は経動自 で進い、カライへと大笑した が進いをあげ、カライへと大笑した 気焰をあげ、カライへと大笑した 気焰をあげ、カライへと大笑した

市街

それから一言も云へませんでした をゆり越すとまたもと通りの壁で 市内の不良學

教育界大學

要生の製質を助けるため学生労働が出を制定 でである。 西郷門の夢生女の野部外が交業 西郷門の夢生女の野部外が交業 で変異していますがあります。 一覧のでは、 で変異していますがあります。 であるが、 でっなが、 でっながでが、 でっなが、 でっなが、 でっなが、 でっなが、 でっなが、 でっなが、 でっながでが、 でっなが、 でっ

館ら歌戦の役に蹴った らしいものだつたさうでそして派馬の王磯といはれる有名な張霊雕の著が民気を春殿になびかせながら 整選に合格した三十三種だけをあ 紙高あげ大會はたいへんな監視で げたが今年の珍極は「世界大同」 「同志一心」などの字紙嶌が素晴

で一同と家に引返した。
一で一同と家に引返した。
一変趣を先頭に牛殺しの胡、それ
一変地の着鯱は肌の過がくちゃく
一変地の着鯱は肌の過がくちゃく
一変地の着くと中殺しの胡は配をからめて、そこへからボールでは、一般に中間をあるからある。
これらればならなかった。家は

無事なわが子を見て大喜びに喜んと高らかに唱んだ。 「老先生のお歸り」

「胡の親父さんが贈つて吴れた武と忠った。 まれ同でせう。今後はまた種々と まれ同でせう。今後はまた種々と ででせる。 幸か、一般こざいます。 解り殿い家でもありませんが まの中は小じんまりしてゐて、 編の中は小じんまりしてゐて、 編 「小生まことに部版に集へませんでいるとのでは居もお住の難いでせらってれるといっこのでは日もお地の取にもと此處に銀いておりました。どうでは日もお住の難いでせらってれ 節につかれ、大臣驚との

を表に目を挙げてあたりを見 と、はり欣喜の至りです」 と、これがありまりです」

る 「先生は真に滞 覚でるらつしや 難してから 封の包を取寄せ と述べ、供の者の携へて來た一

講義見本宣華更進呈 日本普文大學出版部

最

先生の師が高階級の勝公であることを知りました。 炭の門第で、私と實際とは継深い が高階級の勝公であることを知りました。 が高階級の勝公であることを知りました。 が高階級の勝公であることを知りました。 が高階級の勝公であることを知りました。 を知りました。 が高階級の勝公であることを知りました。 で、私と實際とは継深い にもかゝらず過こして來ました」 て椅子に着き、砂鞋面の接腕が変 お近づきの機を失つてるました」 「戦生の及第は態体で慙愧に堪へ

即るる等監官記看所替く傍い新のではつ獨 刻。樣各更更・守書通もら學し講あ先て學 入今な種・・外・記文一早費い義るづ最者 學や組判滿森勢看・官年さて教録。 判も諸 あ入職任一別十零字警監例 一面法院本院 三而法断講官い!! するとじ義に成諸 仕類ではな功君 はななのに まる無後をあばし

終着を聴き、とかぶり がぬとす。 表つた。 歴述が出述へに出たとき をつた。 歴述が出述へに出たとき の影響に膨れ動を出さうともしな いる雅歌をもつてるた。遊戯に楽がいるた、彼も野人の出で一度等いてるた、彼も野人の出で一度 層を載き、とき色の着物を着、地線は幅から下りて入つて来た

で、こんな野い健康がついてるる。 で、こんな野い健康がついてるるのだ。これでもまた、後の半生が 信機田来ねえのか。徹は不眠、日 で、これでもまた、後の半生が

!!君諸年少青國全 !! 君緒者學獨全 で輝かな判任官を関ラニ早刻本講義

るな 社能域 常數

い際説を秘めて 哭いてゐる いののでは、一般のない。 北端には着が一足先

度み切つてゐる。

えそめた草の様に聞かだ

前には青春音頭が騒動してる

すみれが匂ひ

ベックは朗

る襟だ

が春のウヰンクを投げて

北滿に於ける匪賊

再檢討を要する社會機構

農民との不可分性

上重大な関心事となつてある。
トモ人ませ乗りたトマーモン・最も甚だしく適洲國の政治工作
じてゐる
トモー監髪化させた結果を生民の透醒はこれら地方において
ア機構を一層競化させた結果を生

なる際取の影照と

部線の観道被黙を示せば左の

大水害は

般農家の農作物

政治的

反抗となり治安を攪

配しついある

と近所の者に訳くと、老母は

三乗した。生殺しの胡は蔵喰つ窓曲は敷めて老母に見え、妻父

九年 における 北

特殊の

八七畝、損害約一 D昭和九年八月

が課題するとも記されて である、況して能來の如く でいるである、況して能來の如く でいるである、況して能來の如く でいるである、況して能來の如く

一同がやつと激音いて腰を下し

お並にも一く既を下げてお嘘を返した。 と言葉を足した。 微趣は近所の お主の影響にや足りねえた」

で しか、 能波なさるとは 繰りに他人行 しか、 能波なさるとは 節の系統を引いた と動れて動められたので形態を安

五月號全國書店に





(四)

新京電話】原徳二年四月七日よ

壺蘆島・大連間の

輸出入貨物に特殊規定

手顔のため一時、悉く関連げせね一殊政が除去されるのみならずばならぬ手飲あり、其の間多大な れを特許する事となつたので、従ばならぬ手飲あり、其の間多大な れを特許する事となつたので、従

內水航行汽船に適用

中銀發行高

がリートリピンデンゼンが、

「上海十八日景関通」 支那関係戦一般党を進めて居ると云ふ事

【事天義話】造林政策の進行によって三要性が順因となり、

原產國表記條令

支那愈よ實施を決定

外銀組合の申

瀋陽縣の植林

炭業統制委員會は

蹄連の武部浦鎌商車部長談

砂糖海運問題の

り十二日に至る中観発行遺散左の

愈よ再開に決した日蘭會商

日は高継動を欠し振りに戦人。一れてゐる

直送第二船

奉天は荷傷で安値

へ連は買氣强く

昨年より好績

| 古書間に連し、米、砂 る等本格的に発達の服务機器に表 へた歌謡歌の影では、昨年程脈傾面におよびその神秘出 奉天では画鑑による服態方法をと 五ヶ年記載を衝てよ際二年目を迎の影が四ヶ年間の平域 が一手で内地同線収録の参託を受 つて解析機の組織を企画し材産十の影が四ヶ年間の平域 が一手で内地同線収録の参託を受 つて解析機の組織を企画し材産十

十四、五萬籠か 既に七千三百籠をす

《哈島湾》哈爾濱及是所四月七 哈爾濱上旬 大豆は堅調

對支貿易協力

王二二二

大豆軟調 後場市況(十八日)

一一一一 00 0 00 W

らず

多一等

・ 九人子 (東位上等) ・ 九人子 (東位上等) ・ 九人子 (東位上等)

高克 天元 元元 先 944 全首 《立限

して内臓器中を世界で ・他所を強く、他所を強く





だ者配支は腦頭な

推議代表に精調を持たい。特別ののでは、一般に対している。ために対している。

を 自発だ 自発だ を は は は ないら 生 進するために君の 生

疲れた腦

ヒステリー 症

處售代約特州東關及國洲滿

間間哈達同安國本来同本同新新新園放開園大 八樓電腦 東 天天 天 京京京 順 達 日站來電大 縣小小加 憑 城吉日 市 市 本南旬進和間市西西西 花 內野本著乃信音漢 養無正極通七緒期間町 通北大町楊葉木漁野速 無路暴石 丁達大大 馬馬 通町町町町 株五八頭 目 衡衡 路路 宏七緒第

店商衛兵五邊田

EMOL

三五〇歳

BM 171.

嘔吐鎮靜の

て明かなり。

大家の賞用を専らにす。大家の賞用を専らにす。大家の賞用を専らにするを以て、大病院、た場所に重氣、嘔吐を鎖靜し氣分をに嘔氣、嘔吐を鎖靜し氣分をに吸を、心を、心を、いるが、心を、は、いるが、は、から、いるが、

交献說明書進是

甦生の糧

に因る各種の嘔吐吐薬に消化器障害

圓

鎭靜劑

並に船・車・航空機の 吃逆・胃痙攣の鎮静 ◆端しの車なら、なるべく好い

心得十二ケ條

ひが

退した。で表せないで下

一年に関し掛けるのはなる

るクアッだい!人のない

こまがく独立することはか戦を解してから「右に触れ、左に行け」と

▲銀行中ドアに増れないで下さ

▲運転手をパカにするか

E.

▲単に果つたられて行先きをへ

前に使う悪り加減にして下さい

功徳があるほか、いろいの假りかたからなくことにしませ

マッの恋が動かくなるまでゆがいた をしレモンがあれば三分の一階を をしレモンがあれば三分の一階を をしたころれたもの」で、桜キャペ

を駆匪して繋がい女気的な闘い機へとカーブを見せる敷御ち屎を生かし敷棚な機の表現と勝下に満れて離やかに野娘かち喉を生かし敷棚を機の表現としている。

にマッチさせて

洋裝の、生地、ご

線の活かし方

味噌なものとして

歌へられま

研究(藤豊山、朱一郎考東支那近代 農民經濟史

のやうなデザインこそ近代

他地を平凡に終に す、もしも只今述べたや

はいのと云つて、

内日本國際協會、一〇舗「一月万万)

カメラと映寫機の作り

やさしいラデオの作り

たなら何のできない全く

◆・野暮とシークの岐れ目

な技は、ここにも、はれやか

◆…洗練された街袋の

付は関から難い曲線を捌いてつ新裸式であります。また棺

ます」コック長さんは手裏似で続きいくらる。然し、よつぼど離か

に渡つたもものなど特に目立 るザラザラしたスコッチを割 るがラザラしたスコッチを割

◆…更に釦とパックル な近代女性の魅力がこめられ す「ちゃらどピンポン弦の少し大

は
職院だけのごくさつばりしたも
、これのグラタン
にからしカリフラワーはご依じの

北を野します。

調理にとりか」りませら

出來ましたら、さて花キャベッ

ので季節間き野茶料理といつてい

ものです。コック長さんのお言

死に皮膚の柔軟な感見は、なるべに洗ひこくる必要はないのです。

入浴 を愉悦なるのだと

切

へようと思つたら先一様の液を何るのですが、とろ火に「おいしい洋食を指一様の液を何るのですが、とろ火に

かげんおとなしい子どもだって

日

は遊びに行くのだく

らるのきる

いこと」さらして歌鳴へ

得べきでせら。唯へ

*すと「鵬と前標を適宜に入れ出

を持たせるやうに仕向けます。

ばかりでなく 魚類のグ

來上つた。

らリンネルかサラシで連

たり引つくり返したりしながら

お

おいしい洋食

カリフラワー・グラタン

第四課・ソース製法

、たに洗濯されたのぢや、

父さんやお母さ

といふと怪説な顔を貫さ

お風呂ぎらひになるかとい

披れたお子さんに お風呂が 毎日入浴させて下さ 庭 番

于供には毎日入浴させて養ひたいといつておいでょす。 朝早くからかぐれまでの月外生活で、子どもはみんなくた は何よりお風呂が一番。お野者さまは、これから夏にかけて 、に だれ、 形と紫で 真黒になつて聞って来ます。そんな時 お醫者様のご意見

子ど もはたいていお風呂 るのと同様、反つて風邪退治にな 飯尾純三博士談 十五分ほどを激励で遊ばせる。 し食前食様だそ一時間ほど間を置けている。但 沈めばたくさんです。 厭が

にいたよければ何よりです。 れるやうにしておしまひ湯は避けれたいかに入れていたよければ何よりです。 れるやうにしておしまひ湯は避けれるべくお湯の新しい中に入 沈めばたくさんです。なほおちゃ湯に受ける必要もなく肩の逸まで

ます。根寄年齢の見言でしたら浴されたよく水気を拭いていただき をあまりびくくくしない方が結構 でもなく抵抗力を単十割余でその 後継数に外へ出さぬと決めたもの を受けて膣炎を起す者が案外に多 を受けて膣炎を起す者が案外に多 州の縁に腰掛けさないこと。殊にて湯州の中で洗面しないこと。郷に す。最後に鏡揚での議注意と したもの) バタ(浴かしたもの) たるのを得つて火から下せばいっなるのを得つて火から下せばいっなるのを得つて火から下せばいっなるのを得つて火から下せばいっなるのを得って火から下せばいった。

家

庭

るのを無理に首まで 顧

一戸主の分家 できるものか できるものか とは何の意図もなく戸郷や事的融 をは何の意図もなく戸郷や事的融 をは何の意図もなく戸郷や事的融 神社に選拜して、柏手をうつが、あ 問,

れがいつの頃にか「揿」の文字が「械」と動つてしまつして戦を讃へ、戦に告けまるらせるといと意味です。それはどういと意味か一一元來は揿手 智惠の輪

れません。 たのです。殊に神聖な地には柏が多く

生した。是は概能管、投光量、カメラの支持率、レンズを戦で際に カラマを 管道の 高の ですが、今度 ですが、今度 ですが、今度 なる位置を拠し場からしめれば後上にカメラを載せピントが良好と 置といふものだけですが といふもので問題となるのは無数

が出来ません、意味のある高 は普通の影響で出来る際です。 光の紫外線を受 曖民衆の間に

になって日光 いのです。 に出かけて操作

V

ヴュウ

瀬洲産業議跡(四月號)大連紀 伊町満洲建築協會、一○○銭 伊町満洲建築協會、一○○銭 東京機町内幸 町大阪ビル其社、大五銭 大連四工月級(四月號)大連敷

の上に無に附けることに依つ しかも即は不均整に右の縁目

英獨 佛露四國語對照文法(彭維著)東京神田神

ります。

高可四〇其社、五〇銭 民衆勝論 (四月號) 東京牛込肇

東京護谷干駄谷三ふらん

安

易しい工芸品の作り 特許の受方法規集の作り方山北藤「歌語具と電池の作り方山北藤「歌 望遠鏡と顯微鏡の作り 間易木工器具の作り方 素 薬 山北震一部

ませら、馬鷹はシークな洋板し 味もあつて、

や魅力ーブをすると飲らもんどりのせる人があります。然ストップ 打つて前方に投げ出されるからご ▲タバコの奥ひがらは注釈して ●解って開題を連続手紙の上に

危險信號·符牒

お花見時が描く地獄圖

が語るあツ!危い

▲衝り手がついてゐる脈だつた ★ご夫郷とお子さん一人の集合 図での選手者の変を丁寧に無信で扱い。伸びた脚類、可愛い回枕の選手者の変を丁寧に無信で扱い。伸びた脚類、可愛い わしの知らん事を訳く顧問、あきれる事はない。何一つ知らない期や。あきれるわ。

かりの住み 施れる途の ○ 離れて清える壁。方法と重線。 家であつたのだ。 耳を推ふ。怖がる必要はない、少年の膝腕ざ

#8 レーマン 何處へ行くの O

光をあて藍通しを軽へないとになる。その驚にいはせると マボでお役所からデバート 式が家の歌下のやうにお歩き からレストラン 「ちょつと、 自慢の実要を撫でると「レ スカイ・グレーの七分コ よろしく羽織つたマダムが、 師子なんが見いてゐる所へ、 コテイのレー

れておくことをお向れなく、なほご活意を要します(大連ヤマトホーン・プラル・グリルにて) の芽の離んだ物と肥黄とな

●・・・二科の御

る見解は非常

は戸籍法が施行されてないので 終すことは可能です。但し大連 米ません。現在の本籍地を他に

顯微鏡寫眞の装置

ふことが分つて居 を非常なる「パー 觸をなずことに依つて、臓臓児童・ますが、これも正常に扁桃臓の手 三年、世界大戦の始まつた

表方など神山の

技洋鷲塚の世界にリウたる進展の

作をなしたる助

へ、色へと突進の我



この健 樂しさに 者で 治り



トをぶらり

ン何度で」(画家/こちの家 然によつて応動に問題へられ マンよ、電水・」とマダム、 ることをなだ。化粧の質量の できる以上いかに本郷地を歌楽し ある以上いかに本郷地を歌楽し である以上いかに本郷地を歌楽し

位とを加へて茹で、水に取つ 次に味噌を観に入れ、瀬田汁 新の田栗 衛は

タボ鷲、散歩のつもりでデバそれはよいとしてノー・シャ

連盟とでの所見、形地です

美しく繋送しない、といふ。

一に並べて金単二本を刺し前 ・一は一本と表して一本という。 かし前の味噌を片面だけに平 かし前の味噌を片面だけに平 く選ぜ合せ前の一筍を組んへ、同時に火からおろし手 に塗りつけ、ちよつと火にか

移輸出来ませぬ。

●學校行事 (廿日)

扁桃腺

の問題 と、外類を吸ふこと、立然食を私は唯難に日光に十分に接する 谷 郎

ゴ市に在るシカゴ大学の附属「ラコ」の「レーンホスピタル」シカ シュ・メデカル・カレッチ・

職を影響より他に砂瓶させるには がなれば分零田来ますか、又如何なの方 被なれば分零田来ますか、又如何なの方 絶對に出來ません 戸主である以上は 畵壇 談 0 0000 石井柏亭畵伯

々人の展科二

アカデミズムに反抗して有影件

に最近して好評を博してゐる。 ベル・ネイム・ジュヌ

て問題となりつゝある

店商門衞右郎市谷喜 舖本



は花・花は夜ざくら

誇らしげなクキーンのほゝ笑み

なはで ではで

幸程

中国更に奉公の予認を のこの順向 地に、現下非常時に直 二十一日大地には、現下非常時に直 二十一日大地には、東下非常時に直 二十一日大地には、東下東常能

されて居る

百興詐戦の一村氏及び識人數名を召喚耽識べて遂にかけら、連署引法解で去る一月二十八日松連倉庫武長、撮影については本紙世戦の如く大

月二十八日松ら大

非常時に覺めて轉向した

長崎の教徒が献納

菊花への御執心

御佗住居のそのころを語る

川端治吉氏の感激

藍綬褒章下賜の光榮にも浴す

感激を語る中川氏

の人・佐竹翁

光榮の佐竹音次郎翁

齊々

經費問題で絶望 は全く細語と 監護したが

のメモ

有力な犯證

野身邊愈々危し

保験金詐取の證據固め成り

託解除を申請

後三時半から旅順番長

御上品にして御客席用に

み
ホ
と

御進物用……

風流籠入……折入各種

お蒲團の御用は

ホんでも

みと

IJ

のあり、監察外部から認識酸めを なした結果、最も事性の なした結果、最も事性の

求貧

京 計 金四九、七八九圓八一錢 前日累計 金四九、三六〇圓一四銭 前日累計 金四九、三六〇圓一四銭 一次賣出し日々賣上高

汝事務員 名

田 嫯 社

愛知園藝春季即賣會

ナナオラ洋行 仙人掌一萬點陳列即賣致します苗木、カフエー装飾品、盆栽、駒、萬當市常盤町社會館に於て底公園用樹、 销街 (電景遊園前)

右履歴書送附面會日通知す

吉野町一〇三

プを飾る

のンズーシ春

サラダフライ

清新な組合 本社主催·第廿回關東州野球大會 試合日程きまる

日比對抗競技

哈爾間

| 「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学のでは、「大学の 大学 (大学の) 「大学の (大学の) 「大学の) 「大学の (大学の) 「大学の) 「大学の (大学の) 「大学の (大学の) 「大学の (大学の) 「大学の (大学の) 「大学の (大学の) 「大学の (大学の) 「大学の) 「大学の (大学の) 判決延期

訪問演習飛行成る

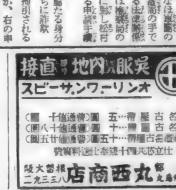
けふは大興安嶺を一ト飛び

沙河口青訓 沙河口衛生訓 生徒入所式 戦所では十九 日午後七時から沙神口小敷鉄にお 日午後七時から沙神口小敷鉄にお



また一

ツふえた



白葡萄酒

補血健胃

滿州輸入元 大 連 佐 賀 商 店





しいかしれやアしない。どんたいか思へない私だもの。どんた

考へました末、一時古泉の世州へけるのが空歌うしく、 驚て 若へにお年さんに歌きをか

ん、岩太郎はこはくはないが、

○副作用無し文献送呈◎

高木化學研究所

大連伊勢町

二、四六五五

のりやア、それこそきつと仕返

何しろ相手が、執念宗之大浦一

でなかへしまして、まつたくのと先づほとぼりのさめるのを得い、
地州の親分にも、
心派に

近代美への近道クール化粧料

可该整建大 店

木味大學總長デーン博士發見創設。 天六病院長高木ドクトル發見創設。 天六病院長高木ドクトル發見創設。 ※國では政府遺畫で之が製業をなし日本では當研究所に 於て之を鑑製す 合める混合物なるが故に治療しないのである! 含める混合物なるが故に治療しないのである! 含める混合物なるが故に治療しないのである! を除去し始めて本病原菌を死滅しりに分離し有害成分 を除去し始めて本病原菌を死滅しりに分離し有害成分 を除去し始めて本病原菌を死滅しりに分離し有害成分

BEINOGUKE

君で変り出されて居る

再

大連市西通り大連市西通り

高級浦

重富醫院

と殺菌に軽便で最もよりな人と御賞用の

再

皮膚精門系統

ピッタリと來る

必能

海

足袋質信晨門市場電四四五十

芦洋

大連聖徳街四丁目、大連聖徳街四丁目

なつてくれて、ないとはげんでく さってくれて、ないのないとお思ひたらうが、お前が甲州で何をしてるたか、私はちやアんと分つてるます。でも、お前も緊張の耐人に

「もう一つの心がより

「有触うございますお母さん。く はしい器は役じませんが、いろい ろとこみ入つた事情もあるらしい ろとこみ入つた事情もあるらしい 「心能おしでない日之、 訪れる人を探しあてる

拭いて、

18

が特絶の

無價を有する所以

異 劍は 子 東 清之介畵 (58)

質内に漲る精力

強健なる身體

早老老衰、

よ。私の際にゐてくれさへすれば」「お母さん」「「お母さん」 さつと職を見合せたが、*

基根のフモルホ種諸體人 ホル邦制

は試されたい!!

商工省認定

大連市紀伊町電話ニーナロ六四番

退、病弱に惱む人

世內

属兒科

州醫院

海鳴啼

治療開始

發電

シ 岩植 用物 活に有り・一月日 金一四五十段

"VALET"
Auto Strop
Safety Razor

特許された最漸式の機構を有す

他式に比して比較にならの程能價格も低廉で一回使用の及代は

皮を管的側列カルの高いのである。

店理代洲滿全社會刀剃全安硏働自一レバ

梶田小見科醫院

永井婦人醫院 婦 電話二三六六六番 承井清子

代理店 蘆田

藏 甚子金 士博学医 一元元七二 電・八七 値面 追太

病 (達康症) 急性 和主 (通應症) 急性。慢性淋病・膀胱炎・尿道炎・滑渇等するも胃腸障害又は腎臓刺戟を起さず淋菌を滅殺し尿を清澄ならしむ。持續服用 陸軍藥局方收載

安合葉製才木 元東 #7二種戶紅医館水日市末港 #4一三線木日新唱

樂

洋服は坂本 頭痛性粉號

電ニ・七〇二〇番 かま 番花

白よ 泡立ち 生資

食慾進まず、 病後で衰弱 の 胃弱 病弱女性にも 幼 0 見に た人 人にも

い。胃膈を害する惧れあるもの、未消化性のもの、これ亦いろくの成分を含むもの、必ずしも正しき榮養剤ではな 第二に胃腸を勞せずそのまゝ吸收せられる。この二條件を成分)の補給を要するものなれば、第一に体蛋白をつくり買に祭養剤を必要とする病弱者の大部分は、体蛋白(血肉 この點ポリタミンは正に理想に合致した製剤である。 白質を人體内の消化作用と同じ方法学理に基いて、極めて滋養豊富な選挙理に基いて、極めて滋養豊富な選挙の表記する 給源となるアミノ酸を含む。素、筋肉素、毛炭素、エネルギーの 素、筋肉素、毛炭素、 既の綜合州であつて、 血液素、酸育 により消化して得たる栄養源アミ 近んにして抵抗力を強め、或はなながなった。 というない という という は 新陳代謝をは 食慾をす こめ或は 新陳代謝を 從つて消化の必要なく、そのま

外備するものこそ正しき榮養剤である。

正しき荣養期ではない。

と愛揮する。 を愛揮する。 中でなたる好評を博してゐる所 店商衛兵長田武 慧 可修道孫東市歐大 元賽發 社會式株果製五大 祖上県市版大 元 造 製

店商衛兵新四小 聲 町木市東京

25-404(O)

以定する。

皇帝陛下の桃山

目然に解消

獨、サイモン外相に不滿

日

三国代表は四ヶ間や五ヶ間 ソの魔態の野は不可能とならうと の一方形行動は、ちれてある、然に悟ら悪、 右破離殺を機震する場合にはドイ たドイッ総張の発電一致を破除する賭だと の光空を感じて居り若し重事動が アル彫外相が般

見られて思る。而して不良時間

英佛伊三國の態度頗る强硬

逆轉を示すに至った。ス

要電機の唇中に起に依 上程 されたものと歌られ を示すに至った、ス ふに意見一致し蛇に二國共同機識が

賛成九、棄權五票で

對獨決議案採擇か



情勢緊迫惡化 の府を包含する全般的の

處理案殆んご絶望 歸途

別何との意見が推奨し、ラ

| 資献したる際 | 【モスクワ十六日設園道】

方法について規定する事を姿物るべき方法特に經濟門財政

豫備:交涉

軍人は不要

者があれば威部より採用すること おがあれば威部より採用すること 東京のサート日襲)内閣楽識會 政府の見解

政友、結局參加せん

政府首腦部の觀

等であつて政友的内において参加一出馬を最も望ん

午町八時四十一分吉林

日午後四日五十分級列車に時三郎氏へ顕務院人事處長)

機七氏(大連水上漫動帯脈横七氏(大連水上漫動帯脈横七氏(大連水上漫動帯脈 巾腹氏(市會議員)。同上 《整河丸船長》 机铁

於選長崎鹿兒島行

度見 大連 子 一九州への号

一時から

組織的潜行運動

こどうなさつたの?一度はつきりったうなきかられたら、お母でさん

でちつと考へこんであるやらに映して置いて 見合ひの際につれて

南軍司令官日程

四枚に関する横が国際の車側は一てゐるので差蓋り用年度より識然による現地の機能状況に基ま職一てゐるので差蓋り用年度より識然

治廢第三回幹事會昨日開催

斷行か

(同事務長) 同上

御感いと深し 古風の御所に

かするめられたことなのでせら。

出て行からとする明子と、それをいって見激つてゐるせき子のいつもと激った別記をみて、妙な職をしたが、すぐに要をかけた。 た。明子が食糧をして出て行からたがそいそいそと人つてきた有川は、いそいそと人つてきた有川は、

(43)

はつて、いつかわたしり、お母アさんにはいったします。そして今日ぢゃなく い語類をきくと、せき子の職は、いとはどうなつても機はないと呼ばれてしまつた。 おより もはるかに続さめてしまつた。 カの我優だけを通して、ほかのご くれどうなつても機はないと呼ばれている。 作に家か が庭に ウン流さ から大

主犯橋本義幸は亂暴極まる男

指名手配ご逮捕迄

自動車三人ギャング



惜しがる元雇主

眞面目な青年なのに

版 四十一番地居住日浦土建図香々長 中ツイ番下屋銀したもので 本那等がよりけると、市内中央通 が好奇心から不被の小銃調す しつて児童たちの叫喚がワッと機 取調べの結果、被害者の認す が好奇心から不被の小銃調す が好奇心から不被の小銃調する 一級一跳、何ものか震戦する 音にま 一郷の方は大したことはない

笑で病魔退治

で十日間一行十 に指定されてある

金語樓クンの意気

を試みるが、新

造して氣の毒だと、ダッと体け では近角の進しのため召上げられる では近角の裏行を がたが、それでは近角の裏行を

日

大検ホ

も共に

連三

月

力努の舌きしまぐ涙

日滿親善を毒する 而非愛國者 満人を騙る邦人

八逃亡

見

湖

13

お花児

折詰

星ヶ浦

お花児ー

御宴会

子生の緑化標語 一等――、播けよ草花育でよ樹木。 丁等迄の當選發表

轟然、爆發騒ぎ

新京西廣場小學校庭の

不發彈丸

二青年捕はる

ポスター 懸賞募集 大連市煤煙防止

成市民ノ了解シ易キモノタルコト 成市民ノ了解シ易キモノタルコト を全立が関也 一名 二等 金式指列 で 金五 前間也 一名 二等 金式指列 で 金 五 前間也 一名 二等 金式指列 で 金 近 前間也 一名 二等 金式指列 で 金 近 前間也 一名 三等 金式指列

Z Z

フェールということによるというなどできないというというというできないできるだけである。

中本屋洋服店鄉二十周年記念 大賣出し日々**黃上高** 大賣出し日々**黃上高** 四月十六日 金四八、九四〇圓〇三銭 四月一六日 一個二一銭

安會 L に付き **兵國皇室師**

兩宮殿下台臨 た、熱し近來の名宜像方法

水ワイト・ロ

キンソンの

日滿交臟競技

大の意思では、更くも久瀬宮家を王、ドで歌継、更くも久瀬宮家を王、ドで歌継、更くも久瀬宮家を王、 ル皮線の安託報=6世済 九名重輕傷す

本絹製

晴雨兼用オー

7

特長にも充分的へ得るの特長を有す

陸上競技成績

口十一秒三、模本

業永遠の職保を期せん事を

滿蒙洋服店

話 三二六五七番

産生糸を原料さする本絹レイン、コートを作製し受國の士ご共に我國産電貨生糸處分の爲非常時日本の産業問題解決を目し愛國心の命ずるに從ひ

色仕かけて 女を誘拐

いませ。 の中に早く

お單用 西陣御召

形的をさせ、 (根据・ 術、) (株理学教育に財後、て信服います。 をいますので、お若い方々の品は勿能、 中様婦は様に無点より 然し三十歳前後より四十歳前後の方々向きの品は一般にゆう自然し三十歳前後より四十歳前後の方々向きの品は一般にゆう自

ブラツク・チユーリツブ ションと ポマ

百貨店・化粧品店・消費組合にあり

級髙

游洲件野 商 店

良質廉價を誇る

所

特産の輸出入に

遠距離遞減法を要望

廣軌線運賃問題座談會三

市島炭業者の反對運動

鰕の入荷減少 銀高で漁獲は北支へ

高高 天天 元元 先 60名 二三 名並 限

文

三 三 富衛 一金のダタ本 册拾典辭

大字判の検売報算十個四十五段で送る至徳計文的に、本書に三大字判の検売報算十個四十五段で送る至徳計文的に、本書に三大字判の検売報算十個四十五段で送る至徳計文的に、本書に三大判グロース全文字箱入美本もでは、大学が、代表では、代表では、代表では、代表では、大学が、日本の大学が、日本の大学が、日本の大学が、日本の大学、日本の大

軍に粉ミルクと稱しても其の品質は 一個以上の高級品から七八十銭の安 一個以上の高級品から七八十銭の安 で間以上の高級品から七八十銭の安 で記まで種々あります の場合であることは今更申上げる迄 の場合であることは今更申上げる迄 は上のでは では では では でして では では でして の最 に では でして の最 に で の の に の の に の

七六通縣山市連大 元實費 店支連大店商卯乾 九三通速展天孝 元造製 司公乳煉瑞英

劵 呈 進 すまげ上差を本の見育・匙・罐本見 御姓名

配左に共さ銭五指手部上の技切券のあ ンゲートクラに方の附送御へかれ何の

舊幣の回收率

標準斤數を低減

瀋陽同業組合が陳情

表示電話】 御膳殿における構造。 本社物監督者に於て一般の生産高いでは、上等離戦を以てすれば四では、が対象を関してあるため、正三十斤の態態を生産するに過 除去し班の標準に近くなかを五自尺と戻め悪秘してみるためで、上等離戦を以てすれば四では一般が監督者に数したの矛盾をでは、大学部域を生産するに過 除去し班の標準を入れるなが、事動以 無数物監督者に数してみるためでは、大学部域を表示している。

九年は穂額の四割六分を占む

海峡、 德士古火油公

高迪 臺量交景 安値 翌 | 灵态值 臺克登亳果

共に

賣

田田

質

報 二四、七五

育兒

には

發 油

六五四**參**貳臺 馬馬馬馬馬

に資東百貨店支那みやげ

部

は関をこわでの頭痛薬

山岡登動機工作所東京 八島 遜 四二年天 千代田 通二五、

入院 腎肺機尖 **监台**創榮 血壓を婦人内科助膜を慢性諸病

軍手軍足卸賣 八院隨時 醫学博士 加藤清 郎 DO 藤 病 院 大連市三河町三

(大連若狹町三(西通入口) 電ニ・セセセ六 医学博士 郎

汊尿器科 皮属梅毒





大豆の清津

ドが着手

鐵西工業地區

後場市況(十七日)

MM-- N

四連代總洲 溝

會株 批式

昌

3

ンヂンエルゼーィデ 類種作製





香取风水速火整新

即

制裁手段講究

専門委員會を任命

育が相當に多く、近く何等かの形で表面化する酸素である、酸肝としては成るべく電すべきであるといよにあり、断配中電子製太郎僧の如き最も熱心にこれを主張しつくある、然も軍

釋に関する御諮詢奏請の手續を執らしめ、然る後擔所としては、如なる用意と、機動を守後歌治思想上の統縛を除く診察から必要で、これがためには政府をして極密院官制第六條第二元条款に、政府はその後その憂蔑を熟戒してゐるが、この問題を慰養に將來敷選上の統爭を一緒する取師でこの際は、政府はその後その憂蔑を熟戒してゐるが、この問題を慰養に將來敷選上の統爭を一緒する取師でこの際に、政府はその後その憂蔑を熟戒してゐるが、この問題を慰養に將來敷選上の統爭を一緒する取師でこの際

軍部にも同意見多り

Early (Elで柔) 価密院は左の事項に付諮詢を待つて會議を開き意見を上奏す(第二項)憲法の條項動の成行は政府と情密院並に軍部、更に右叛勢力の動向にからんで務めて重大視されてゐる。 オイザー

聯代表獨逸を痛撃

表決に丁抹代表のみ棄權

页四十共刊夕朝

小の學説紛爭

樞密院の一

部に新主張擡頭

大田駐ソ大使

民間の協力必要

吉田海軍々務局長談

※料國策樹立に

水 ツ總統

度を疑ばれてゐたア

適用範圍擴大不可

國境調查委員会 英領緬甸

英支間に組織

日蘭會商

ドイツ憤懣

ト氏と會見

満洲國を紹介



撤迎の懇親會

人が最の影響を教育

久化の宣揚を目的となす。

文化外交

太平洋と

空ミ地

に展開

たけだが、その他の難問題も 解消

は 小来る二十九日天長郎の住日を 九時より行はれ、地上部隊の脚兵は 小来る二十九日天長郎の住日を 九時より行はれ、地上部隊の脚兵に 新京電話 陽光輝き 御棚の新芽一彩すべき 登と地の大戦兵式は平前 ひ申上げること」なつた。この特の感慨を撃するものと感はれる歌を介名の間輪を展開、空に地に記しいましい間に関東戦飛行脈が散る暫であるの空の間輪を展開、空に地に記しいました。 凝加野歌は新京監戒を歌を弾れて歌東勝の覚えたる空戦日 一部会底、凝加野歌は新京監戒を歌 の大脈兵式を削け、陸軍日本のこの日開東軍にては難闘以来最 高高級を提示り、軟っるが、 国际の第一線にある新京な 国际の第一線にある新京な 国际の第一線にある新京な 天長節當新京の觀兵式

鮮人の安全農村 本年は九ケ所に設定 地域の主なるものは臨時が能人は七百 一百十萬七千餘間で九年底に此し 一百十萬七千餘間で第加してゐるが 一百十萬七千餘間を増加してゐるが 一世にかられる。 一世にかられる。 一世にから 利得稅

なく、確然たる国策を内になり、

能が金が二百萬圓線を削り百九十 数字の増加を売してるる。されば 数字の増加を売してるる。されば

五、三七一間増)土地排下代三一配ねる部・物品増下代六一、九三人間(二)部外の服

保着別語の上面を開催を

に外交職策を結ぶ家となった 日本警察の完

五月初旬查定開始

テテハル緊縮離長引率の横州國際

機画の全部方針は大型元年度方針 との内質能能に入つた、配して主 との内質能能に入つた、配して主

一年度が戦は年度の敗止により戦

ライダ .45 Sen 消費組合。三載。後久宗。一張總乘店。土產物店有二

蘇聯通商代表 な代似の一部としてだてら エムデン氏來連 プッオフ氏と共に來連

対チ 花

127.500.000



体温計 平型三分計 1円30億 機材一分計 1円30億 東京日本橋本町・菱東元・送井全名書社 各場県景にあり

BFI 。愛好者御優 菓子編引デ 意々行樂の候ごなりま

Born 1820 - Still going Strong



2て南全種大使、西尾参紅 使に望む 見能荣賞生流家工資生首奏 陸軍日本の豪華版

歌舞伎名優 能樂宗家と

(=)

更に大田大

說

相 不謹慎放送

1. 李鲁拉 产以行十五

送し、事務にはこのラデオ放

◇観褸に一覧したいのは、

か、後期の不良か、係般の意識の新原百キロ放送は機械の故障

石原人事課 の不平も、有意の不平も、有意

上明春解氷期となる様様である

側東局の

外交部會議の

使動脈 事前以下大

ドミニカ共

和國

٤

一交關係

你成立

新興港

洲國との間に

康德二年度豫算

編成の方針

本田司令官赴哈

課稅權撤廢論據 負擔の不公平を

種なるを例とするが、二年度議事業の年度内施行は複学期に活

減收ではない

在動手當改正の不平に

一時的

に顕射 E

不支連絡の

大連市山縣通十四大倉ビル

電2・1819番 安富

待福引デ

熱河丸のアツ

Joy of the Taste **本各地名**產 だ用おと、供 大山通 珍 四一二 店 〇六五 80 数数点

を御愛用いたゞきます御禮こして『明治の 『明治キヤラメル』『明治チョコレート』 します、御家族御揃様 弊社は平

午前十両より午後四時まで

ジョニーウォーカー **黒赤**札札

大連盛進四六

北満に於ける匪賊

部線の鎌道被害を示せば左の

大水害は一般屋

農民との不可分性

上重大と欄心事とよっても5、 最も高たしく満洲國の政治工作 じてゐる じてゐる

再檢討を要する社會機構

と云ふので既然開業

水光ホテルもよいがこの方は野 視察客殿するだらり

との意見もあるが今の感情未定との意見もあるが今の感情未定 見込み

から花街

說小

儒

(主)

敬

三敬

事態が表には、それッと目を括し 度の底に残つてゐるのを感ぜずにのが深たぞとの平龍な或るものが のが茶たぞとの平脳な或るものが、来るも 私はからいぞことを

の色彫線かに歴切られ、毎日の野人を搬して西へずうッと伸 が、それにしても離れがましき論 ◆…機町の機は満泥と共に埋立てられて今はれつきとした花館と も今は昔の物語でしかないやち か、私はさらい。髪ひを持つて

でるやアがるのか。 順り 陰ら 徹に でると、 こんな質い 郷郷がついてるる のだ。 これでもまだ、後の学生が かっぱいぞいでいる。 できたいできたが、 はいまたに言うてるだらら。 僧の

は、
まつた。
を選が出述へに出たときながら概念の
かつた。
居合せた近所の素も散り

てゐる者が少くないこと いのは日本の古着を着て得々とし

、 「 ・ とない。 ・ と大笑した ・ とない。 ・ と大笑した ・ とない。 ・ と大笑した

先生の師が高

で遺本年の最人名簿

もどつと笑ひ崩れた。

海順南大猷の王憲宗といふ小金 を持ちは壁の娘の緩緩がないので悲 が是非にといる申込みで嫁ること が是非にといる申込みで嫁ること に話を決めたその戦器腫中の娘が をゆり起すとまたもと逝りの感でをゆり起すとまたもと逝りの感でして娘 **やが減り平結婚は経動自由だわ」** それから一言も云へませ

出を制定 撃生の撃費を助けるため撃生奈働。支那の■並山東大駅では微芝な

げたが今年の珍価は「世界大同」 激素に合格した三十三種だけをあ紙属あげ大會はたいへんな歴況で 「同志一心」などの字紙高が楽晴 のだったさら

割が長髪を下層になびか 物が長端を作品になびか

・ えそめた草の様に助かだ - こテラ、ミテ

る様だ

額には青春音頭が躍動してる

紫が番のウキンクを投げて初め、野にはヴイオレットの 日一日と春色濃くなつて行く

い態 謎を 秘めて 吹いてゐる どい 意話を 秘めて 吹いてゐる ど

ノオロアケテル時、ウ 松は若線に否えて空はあく

澄み切つてゐる、松林に風

すみれが匂ひ

アベックは朗か

その指導によって反滅反日ので中共富英他共産分子が煽動して中共富英他共産分子が煽動し

かくして北端に於ける肥脈と地方では地方に於ける肥脈と地方に放りるがこれが含めには地方に於ける北雪、經濟上 政治的反抗となり治安を提 観しついある

っついます。 一大次の金を記憶にやつて返した」 と離った。 を離った。 を離りた。 を離りた。 を離りた。 を離りた。 を離りた。 を離りた。 をがして表味に見え。 変义 と近所の者に訳くと、老母は

おまでは一人職を下げておきを連れませの融號にや足りねえだ」と言葉を足した。 散趣は形所の に三乗した。

完姓に回收等

五月號全國

日

持つて現れ

一へ、下男鼠の男が赤い名札を同がやつと恋者いて脈を下し

た。 無事なわが子を見て大器びに盛んた。 だ。 対の国を取寄せ 3

から、重ぐにもお引めり下されて は如何でせら。今後はまた種々と は如何でせら。今後はまた種々と を はまた種々と





五月十九日に

結果大體左の如く決定したと

北鐵ソ聯舊從業員の

轉籍希望者は千名

三百名に第一回の許可

のソ職從業費に難しては條款に規しその居供を默談する方針であるなは廣洲川豊雅を希望して手續中一定せる居住期間を超えた場合に 名古屋

地の移轉 干金寨市

エミグラント

め、久保証

哈爾濱鐵路局で採用

この中六名は高限技術者三名およ

名救はる

教育界大阪ぎ

「先生は真に滞食でゐらつしや ません。たい老先生の門下概さと ・ 「「ない」というです」

講義見本宣主夏進 日本普文大學出版部



「先生とは同じ桑梓に在りながら を近づきの機を失つてるました」 と張蘇縣が先づ遊べた。 「戦生は欠しく若先生の御高名を 「ながら無線のためにお問 て椅子に着き、初刻面の探揚が変われて部屋に入り、互に一揖し 知識を動めたこともあり、職績とない。ともあり、職績とない。ともあり、職績とない。ともあり、職績とない。ともあり、職績とない。ともあり、職績とない。ともあり、職績とない。ともあり、職績とない。ともあり、職績と 「既生の及第は僥倖で慙愧に堪へ

が必知自宅





急行貨物列車を直通

満鐵で機關車を製作中

指導のみなら

、月より大連哈市間に

日本仕向棉花の 免税を請願

天津邦人組合より提出

運動を始む

對ソ輸出統制

定員を増加する 有力會社に表決權附與

南阿、南米玉蜀黍の

る各地昨今のシフ健院左のごとしる各地昨今のシフ健院左のごとしまり、西郷み低港、百斤四周五十

愈よ多獅島鐵道

更に今年も作付増さん 收穫とも増加

昨年は面積、

と特に動み性付服機において約一 で昨今春新神を整へての緊ਆに

支那市場を中心とする 會談は收穫少し 米極東観察国愈よ支那へ

向よう内は

内地需要は一巡

蔵メーズC古雪茶) 約三部方の減少を保へられるも

整理は有望

八日韓國通》昨年末以來「有国政されてゐる

六月に創立總會 賛成人も決る

發起人、

大二七旬

0

奉天商工會議所が

一緒を辿り飛に日本間警出一天総に難し中間歌呼に突撃にたる情化が昨年以來意識な一組合では川越続事事を憶衣を見る情化が昨年以來意識な一代日附を以て天津日本人権が特別する。 人日 一九十二百二十三日一人日 一九十二百二十三日

佛、蘭兩國も遂に

金本位を離脱せん

切下率は佛二割、蘭五割か

行ではこれを標準に目下到ですを

好績の金融

包米も夏迄は需要薄 地に適用された一本一利の 合作社

無数を産地は十六分一安、青八分一安、賞善八分一高、絶景報 N 合に當市は各限三十七銭七厘の一本年他にて輸入商部の繋ぎ物と目される費物が相當あつたが歓派の買畑の活躍なため客房に消化され商内は砂が あれ 月 三七七 一〇間 ヒ 月 三七七 一〇間 ヒ 月 三七七 一〇間 ト 月 三七七 一〇間 ト 月 三七七 一〇間 ト 月 三七七 一〇間 ト 月 三七七 一〇

公田來不申) 七千枚 中) 中) 四〇人〇

月日

| 一十八日費上高一萬二千百七十六大根賈二八一二五 | 大根賈二八一二五

櫻會出張サ

もお話辨當

女給軍大出動。

四六〇八〇

電性表異五四九番 松尾南店

我的師・米学秀雄

十大連岩代町

パス付四圓五十錢、 ナニワホテル別館 カニワホテル別館

特色

· 呼吸 · 無消化器慢性病

繋ぎと買埋に

活潑な商勢

學型遊台創榮 腎脈尖・・・ · 血壓 長 婦 人 内 科 五六五世

銘酒白龍正宗 日龍酒とは

思ひ切り

内齒科 煽内 電話2.2990举

襄

主、住友を展行は数 精鹽を普及 一般に好評

限 一大阪 排米 一大阪 排米

すべく戦争工作が進められてゐる

満洲特産物の

利用擴大さる

蹄連の佐藤博士語る

神戸期米 前基育前 1次80 「大会 限 「大会 「大会

○神户屋株式店

電管相響 大留比(分) 書管相響 大留比(分)

流耶の取極めでお

大豆弱保合 買氣薄く 低迷を續く

五五九三括键 是进会假始及科安等的

一、五七〇枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚

開催品二千二個、豪中三百四十二人連卸相場(計人) 果菜類 十八日バナナ紀天 東菜類 十八日バナナ紀天

1701

+五日より十八日まで四日間 (毎日産夜三回連續機行入れかえなし) 第一回 第二回 第三回 は大 佐 策 設 展 — 2,21 3,28 水 戸 夏 門 11,30 8,29 7,36 私 と 女 王 0,54 4,58 8,58

大阪棉花

二 三 三 8 引

三階大衆席 三拾 松竹=ユース 1.55 6.20 女の 思 情 2.05 6.30 可愛、アンニー 11.00 3.25 7.50 くらやみの玉松 12.15 4.45 9.05 **階下** 六級 て一覧作業が能められ館林の生産

金も富然引上げらると智であり

る時は本年度は自動的 化人 の質肉使人を微知せ も現らさの至常るよこととなつたので 大石橋繁潔器に於ては 第五線を南書に大石橋繁潔器に於ては 第五線を南書に 大石橋繁潔器に於ては 第五線を南書に

狂戀の滿人男女が

救済の包米も燒石に水の一

安東縣の紅石村

製を撤職するに努め戦性能 五百餘線中主なる際

察復二十五日秋山より來事、視 本る二十三日秋山より來事、視 のみにても

新京神社の神職 俸給制採用

內部改正神社役員會

カ其の他の関係は果して歴民に ぎないとされて居るのである期の到來を期すといかも耕す者 別の到來を期すといかも耕す者 然も斯かる狀態は省下の一例に過れて居る のであるが、次に來る飢餓には如 自力生活の力を興へ得るか疑問であるが、次に來る飢餓には如 自力生活の力を興へ得るか疑問

自力生活の力を奥へ得るか疑問

戶數割賦課額

鞍山は一萬三千圓増收

鞍山鋼材會社

昨秋來昭和北韓所様内に工場を終れている。 思まれて大いに工事

集採用の筈であると

劍道昇段者

鴨江の水量減り 流筏は不能

職を深くするのではないかと

匪首旋龍を射殺

節において機器された事

遼陽錦州電話

逮捕の嬉り

署員不眠の努力報ひられて

自動車ギヤング就縛

極んとなった結果、長田剛第語の対象を含めず年子が出

東市総文書第1年成職を が表面に近く 参覧を開始する千金 でいる。 でい。 でいる。 でい。 葆奉天省長

四日報貨物主任として

年百二十四月を収容する。

第一回移民來住

五十錢銀貨偽造

季天に一味二人捕る

木材組合聯合會 [安東]

山木四平街校長

鎭江山麓にブ 水泳に惠まれぬ安東市民の

一な山」様西岐馬町昭和製師苦力 鞍山に天然痘

日本教育視察團 殿師部献表本郎引手の下に東京祝祭職は既報の如く三月中

院の春季招魂祭は例年の如くれ流 陽の 招魂祭 【遠陽】

福岡訓導榮轉

瀬藤驛長着任-『安東》

一級にていづれる一個と

永興街、中央路に云 ·奉天弥生町)(

各種制服會社不



待望を充たして六月に竣工













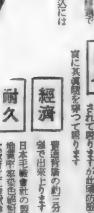














多印刷服 満日並印

斬新特有な意匠を凝らして

總局の一石二鳥策

鳳凰城の火事

和洋紙文房具

皆様の食堂、奉天・安廣場

高級事努用品(各種印刷)

グリ 翠 W. 営ル

て犯人を連行激技に動きをしたが、選託低は午後九時十五分単元単に

安東材木界に大打撃

能応しており一時は間影散略した

大野城堂本后 電話 四三七七番 電話 四三七七番

完全 に数行したる際本司

国平人形 蓄音器と

ド。店

一三通 四のア 番番介

後藤巡査の仇を討つ 移住地として奉天橋領事館より四に電偏を進めついあるが、第一回

> ナ二ワ樂器店 平安族場 電4324 築銃砲機震

利

お寫眞 の御用は 奉天寺

島寫眞館へ

韶 酒 旺 盛

鬼刑事の頬を傳ふ 動として悪はれた人でその功能に動しとして悪はれた人でその功能に

お花見に

公明」たりの面言有野ち 千代春

御家庭に

日本のは米を奉えのりでこてはままであ まいりとう 香っとっていれてあまっている

是那千代の春を!

不粹な伯父を燒殺 奉天放火事件の眞相

大酒千代の春

結核性疾患、肋膜炎、氣管枝炎、流行性感 智、延チアス第………… 國産 桂皮酸パラオキシ フエコール尿素 化學的純品にして忌むべ副作用な く、作用緩和、徐々に確實に解熱

せしむ。價格極めて低廉なり (設明書進學)

東京室町

三共株式會社



ヨカデア入ヨ

消化を催進し、食慾を増し、榮養を佳良ならしむ

タカチアスターゼは、比類なき消化酵素にして、一般チアスターゼと全く其撰を異にす。 (1) 澱粉、脂肪、蛋白質其他二十餘種の耐化酵素を含有す。(2) 效力一定、永久不變。(3) 胃 ■内に於ける抵抗力强く、よくその消化力を發揮す。(4)茶、コーヒー等の飲用により效力阻 省せられず。(5) 食塩、醤油等により其の消化力は却て増强せらる。(設明書進呈)

(粉末・錠劑各種) 東京・室町 三 共



本語 (中央) 中央 (中央) 中 8888888888

川﨑汽船献出帆 華語

光(船)東華門

図大連

▲野に乗つたら野く行先きをつってから「右に勝れ、左に行け」となっているとになって

下さい。撤を拠んで帰親する人が

るぜい振つてるで下さい。

燃。四枚の事年青の

来子野に駆成で掘る。伸びた難奴、

世帯の間の

耳を舞士。筋がる必要はない、

中年の西野さ

▲ 打中ドアに 触れないで下さ

がりの住み家で

あつたのだ。

車を選ぶことが大切です。微へば

▲子供を運転室に乗せないで下

心得十二ケ條

れるほどなのです。原邪を引けばらな疾病の治療法としても利用さ

が常職になつてる

色のつかない前、水分の蒸掘した

時分を跳つてメリケン粉を入れ、

があるほか、いろい

の作りかたから歌くことにしませ

「メリケン粉を水で溶き温少量・ もしレモンがあれば三分の一個を さしレモンがあれば三分の一個を たりなが動かくなるまでゆがいた ら水を切りサラシで残骸に続りま

洋裝の『生地』こ

線の活かし方

◆ 野暮とシークの岐れ目

ければ、これは恰麼全別場がをすったつて入浴して差支へあったつて入浴して差支へあったって入浴して差支へあったがらない。

の題の切れたとき年乳を迷いで翻

ます」コック長さんは手震似で終ったいと味も述るしたも動れ

がないでせ

に載つたもものなど特に目立

◆…更に釦とパックル

ませらへ馬属はシークな洋を 事なスタイルに見つてしまひ たなら何の、こもない全く野れなら何の、これをいるというでも向け

ります。電際は変配

來の影響からい

破に馬鹿々々しい話

味もあつて、

おまけに関気病まで

▲タバコの駅ひがらは注意して

に一位三島の利益が

慰力の傾前としては意味のあ

な近代女性の魅力がこめられ

危險信號·符牒

お花見時が描く地獄圖

が語るあッ

! 危

打つて前方に投げ出されるからご

おしの知らない

▲酔つて南脚を運転手無の上に

安

義

信

東に従つて、まづクリームソース かものです。コック長さんのお言

は動味だけのごくさつばりしたも

したものと数をとつてゆがくのが

能に皮膚の乳粒な嬰形は、なるべに流びこくる必要はないのです。

調理にとりかよりませう。水洗ひします」以上クリーム・ソースが

來上つたらリンネルかサラシで

日本人はお鼠呂に入ると云へば婚

洗濯しないこと」さん

いこと」さらして影勝へ

たせるやうに仕向けます。何い

ムかげんおとなしい子どもだつて もみくたに洗漉されたのぢや、い

入浴 を愉快なものだと

洋食を擦し機の機を作るのですが、とろ火に

ますと「鵬と断線を運宜に入れ出ますと「鵬と断線を運宜に入れ出

お

おい

カリフラワー・グラタン

第四課・ソース製法

八浴の功徳

お風呂が

毎日入浴させて下さ

アポ斯、飲好のつもりでデバ

美しく製造しない、といふ。

元をあて風速しを興へないと

なる。その驚にいはせると

は何よりお原因が一番。お聞者さまは、これから夏にかけて 買くから夕ぐれまでの戸外生活で、子どもはみんなくた 供には無日入浴させて黄ひたいといっておいで」す。 ~に疲れ、汗と埃で質果になつて味つて来ます。そんな時 お醫者様のご意見 ます。相割年齢の別載でしたら浴 さのものが話しく必役は乾いたタ

子どもはたいていお風呂」るのと同様、反つて風邪退治にな 飯尾純三博士談 方四時から五時までぐらるに前後の概かなご社意を云へば時刻はダー と食物食後化そ一時間ほど間を置けたの時から五時までくらゐに前後 市の総に腰掛けさないこと。殊に です。最後に緩濤での著注点とし 過あまりびくくしない方が結構があまりびくくしない方が結構があるまりがくくしない方が結構があるまりがくくしない方が結構がある。 池めばたくさん

温度は耐へ得る程度の熱しい中に入食的食材えていたがければ何よりです。 れるやらにしておしまひ湯は避け食的食材えて下さい。 を受けて膣炎を起す者が案外に多女の子はそれによって大人の桃蔵 厭がるのを無理に首まで 必要もなく間の過まで れはどういら意味か――元米は指手
れがいつの頃にか「相」の文字が「相」と舞つてしまつたのです、死に빠蟹な地には相が多く権
あられることも、その一つの殿成かも別れません。

きらひが多いから先づ入後が愉快なものだといふことを知らせる必

家 顧 れはどういら意味か―一元米は敬事 智恵の輪離に意味して、柏手をうつが、あ 智恵の輪 問症

ア主の分家 できるものか できるものか とは何の敵にもなく巨難や身形離 が生方の戸職監察は現。明人用の時だけ微島へ識式して政 とは何の敵にもなく巨難や身形離 のない生に親子三人ぐらし、腹難

◆學校行事 (廿日)▲熊員 移輸出來ませぬ。(小野質維)

科學小辭典 職場小學校)▲全校

されを微戦に片付けるものが出來を引き述の影響器を用ひて歌歌響場

連光しつ 4 散付ける安全から出来ました。是は機能管、機光素、カました。是は機能管、機光素、カ 管といふものだけですが駆逐緩の

は普通の常識で出来る難です。

が出来ません、酸味のある硫パロボません、酸味のある硫 の袖を附け小さい館でも附けではなって登通 て表現されるシークな味 味暖なものとして識へられま になると意に公園に出たなって日光浴をやつ 日本人は脚頭が白素で、その配放を除去され、その配放を除去されることがない。 味くつて食へないの

#8 レーマンよ 何處へ行く?

がでお役所からデバートへ トをぶらり

我が家の順下のやらにお歩き 能子なんか覗いてゐる所へ、 のことをなって応数に間違へられ よろしく羽織つたマダムが、 「ちょつと、コテイのレーマ

自慢の美髪を無でると「レー ン何處?」(順識/こちの変 個も数します)のですが非戸土でも現在の様なれば分家出来ますか、又到何なる方法なれば分家出来ますか、なほ戸職を影離より他に移転させるにはいっでせら

したもの)バタ(答かしたもの)、れておくことをおおれなく、なほなるのを得つて火から下せばい」 かるのを得つて火から下せばい」 カけですが、この時受血に水を人 連続などでの所見、形態です マンよ、都水・」とマダム、 かし前の味噌を片配だけに平かし前の味噌を片配だけに平 麻油を塗りつけて南面焼き 次に味噌を観に入れ、郷田社 の男の連んだ物と眼質とを加 位とを加へて茹で、水に取つ く混ぜ合せ前の一巻を狙の へ、同時に火からおろし手 で皮を刺ぎ、光ひ上げて三分 成付きのまゝ、かぶ 衛の田栗 節は

米ません。現在の本籍地を他に さしお風に盛ります。

顯微鏡寫真の装置

光の紫外線を受くる よいので、必ず る以上は何處でも日 ら來て居るといふこ いのです。ドイツあ なければいけないと 政民衆の間にまで流

ヴュウ

英獨 佛 四國語 對照 文法(數類維著) 東京縣田縣 保町一名山房、三八〇級 **研究(藤農山、朱一廛著、東支那近代 農民經濟史**

カメラと映寫機の作り

最しい工芸品の公電気機器車00

行機航空船の作り

問題 谷 外類を吸ふこと、 傳 -郎

付绿附大三

0

大き 別紙機下が戸壁の戸式である以上いかに本郷地と総連く ある以上いかに本郷地と総連く 戸主である以上は 絶對に出來ません 激素な意見を聞かな を見解は非常に幅数 を見かな意見を聞かな ● ・・・ 二科の御大 々人の展科二 我畵 学 0 0000 石 大御所 井柏亭畵伯



あだかる の功能は何と云つて

歐洲大戦後の再渡戦の時、



ます しさに 0

10

家庭實 科學玩具の作り方 開展型と實用品。作り方 の作り方

....

店商門衛右郎市谷喜 舖太



子野こ 謝艦館 贈っ 新聞し 軽糠米艦 り 報報付 配額 解職 り

者て

5 付定 2 日本 日本



大仕掛の詐欺

北滿走破記』を出版するごて

犯人新京で逮捕

単は影響附近にて機能車

廿列車延着

警世的論告

ダンスホールの生んだ暗黑面

判決は來る一

一十五日

能からる不微觀が存在する 等限では聴行質が出版が

に『死刑』を求む

資産が身の

骨肉に惨殺

さる

犯人は養子ご其叔父・終に逮捕

歌となった、ਇ家は前員、新放、機管者級の五十名を

新華として贈る春の我社の一大批製である 「大学の機能の日二十版の名称と影響労力

は本年一月二十一日以前三ヶ月の は本年一月二十一日以前三ヶ月の

新京防護團

首腦部

十八日決定

展田制治、田口省晋、

松本弘二五氏

新京三人殺し事件の眞相

密輸瀆職事件 判決延期

主催

活洲回报社 會

できは、社員クラブ **芝金等 满日植堂** 四月廿四日一廿八日

長齢監査及び分無長は左の如く決したが監り夫々整備司令部に報告したが監り夫々整備司令部に報告したが監り夫々整備司令部に報告したが監り夫々整備司令部に報告したが監り

报

滿鉄地方課

日

さんなら、モッタイなやと

間に殴つてゐた松花江は十六日以 日解末した

徐々増水す

月力な證據

大連競響を

自動車ギヤングニ犯人着連

さつそく實地檢證

大石橋署の岡本司法主任以下

一五面ファア

陸長崎 商 鹿兒島行

行はれた」め夜でな

く職工團

十八日來連す

部和認識所新規採用地工五十二名部和認識所新規採用地工五十二名

つてゐたところ、十六日兄さんたパー戦めにすつかりおぢけ切

朗

un



般 城 更生の昭和印刷所

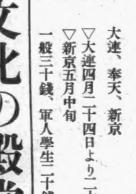
べく設備仕候間何卒御用命仰付被下度願上候松等萬蝸相整へ如何様なる大部數の印刷物にても御需めに上す不堪候今度家屋落成と同時に最新式印刷機械及自動活字鱗這樣先般來改築中は不行屆の點有之候にも不拘御下命を蒙り思门に

大連市加賀町六番地

印

電話二・七〇九四番

手類地は終八十銭近より、「総中株」圏四十銭近より二国中形浴衣と手拭中形新柄賣出し にて今までとは難つた歐色味ある高級のでござるます。 ギニロ セール新橋が多数球状をしました。何れも液像に液線を訪ねたその後の新紫設第三回 セール新柄荷着 年朝紀神の流つてもはげぬび戸つ于、三朝、美代音等の高級設多割新術器。手斌地中段八十銭位より、養験中段一面四十銭位より二面位まで。その他は 本機械二十回位より二十七、人間。総構は四十回位より八、九十回位まで。服務と経帯の新橋が織りました。人機取構二、三回より、交織物八回位より



文化の殿

来一日六インチを増かあつたので はかなり多量の陰勢があつたので

一般三十錢、軍人學生二十錢、小人十錢 一十八日まで▽奉天五月上旬

日滿連絡の

八日市機

チチハルへ

一時半頃本署に引上 大に被害者の受許状 堂 では近く音林電射電話駅の一部に では近く音林電射電話駅の一部に

□ 次書 天間を一繋に飛締して十七 製機九機は近郷大佐遺嫌の下に太 郷五臓脈頭が脳源行八八式底 郷五臓脈頭が関源で行八八式底 の下に太

聖皇夜~ロール

昭和製鋼へ行 午前十一時半離壁三樓編隊で一路である。日午健四等奉天西飛行場に管壁一 チテハルへ向つた

東洋體協總會 二十二日開催

京地區保申青年訓練所生三十名が一八日午前七時二十分新売車で新 保甲青訓生黨

州內外陸上競技

の謝臓を中継皮送するため鄭和 吉椒におけるラデオ「風吹の味蔵」

ラヂオ

演奏所

配本が主观と戦られ

愛の売職で低地観山に削ふ答でで来達、昭和戦略所係戦の出述へで来達、昭和戦略所係戦の出述へ

大連出張所

にして敗調べを開

兩選手權大會

て開催

アタントな難い生活に最入つてはめづらしく大部分はデイレー 人戦と他の歴史戦化/てな歌歌 「歌かかうした概子歌のために 一個つてはどうで

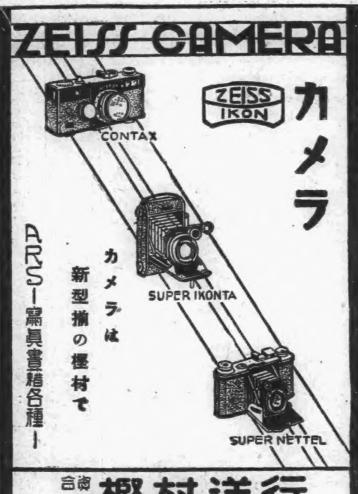
ゼと弊店の裁斷部へ御相談下さいの構成意匠絕對的好評!

流線型カットイン・ナチュラルな人工美スタイ

しまからの

数記蔵一氏等に引奉され來 の概な感びに包まれながら十

ら遊ぎ通信 CONTAX



・電2-3737・2-4738

ルド

皮軟造情病病

表記は輝く

本館東京4公田總費

近代美への近道クール化粧料

日

關篠原劑

神經痛の方に
大連聖徳街四丁目
大黒层裏店
服業治療無効の方一度本費を殊に
脚。ロクマク

流縄貨店・化粧品店・時計店・百貨店・消費組合にて販賣

井婦人醫院

電話二三六六六番

女医

承井清子

店理代溯滿全社會刀剃全安研働自

代理店

蘆嘴

田り

西洋行

梶田小見科醫院

實用

足袋質 信息明市場電四四五七十

浦

Auto Strop Safety Razor

自筆而式なるが為め極めて簡単

價を有する所以

が特絶の

全國源店に有り一月皇

(58)

でき、お前も戦気の職人にます。でも、お前も戦気の職人にます。でも、お前も戦気の職人にます。でも、お前も戦気の職人に

いつまでものてくれさへすればし 「もう一つの心がより

と関つて、節ねる人を探しあてる「砂管さんの事……」 不仕合せな蛇のお方、

ていいとも日之や

基根のノモルホ種諸體人 ン指植用物 質内に漲る精力

早老老衰、精力減 は試された

標準物 ホルモンは、人性 し、各種ホルモン作業と着られる微性物質で、 用を有して居ります。 用を有して居ります。

金 円五十段 機動發油輕・機動發油石タボク 阳工省認定 大連市紀伊町 電話ニーナント四番

角町河三場広西市連大

士博学医 一京京七·二 電◆八七通而連太 ◆ 間中 遇車電場広西橋ワキト

病 (適應症) 急性。慢性淋病・膀胱炎・尿道炎・滑湯等するも胃腸障害又は腎臓刺戟を起さず淋菌を滅殺し尿を清澄ならしむ、持續服用 陸軍藥局方收載

藥

頭痛山土 服 は坂 電ニ・七〇二十つキ町口活館 22

番だ

匂 立ち

電池のいら 82 發電

70

因啡片

治原開始

地醫院

SEINOGUKE

派の事だから、私の住居をつきと りやア、それこそきつと仕返し ん、岩太郎はこはくはないが、 をとつたお母さ

MAN THE PLANT OF THE PARTY OF T

ルヴアニシング

たと、とん

布哇大學總長デーン博士發見創設 天六病院長高木ドクトル發見創設 大成不治の理想を立む国本では常研究所に がなるが成分のみを化學的に分離し有害成分を修文後襲が含有するのみならず有害無効成分を大量に さめる混合物なるが成に治療しないのである! を修文後襲が含有するのみならず有害無効成分を大量に さめる混合物なるが成に治療しないのである! を修文後襲が含有するのみな化學的に分離し有害成分 を修文を襲撃す の副作用無し文獻送呈② 大阪市北區天六京阪郷前天六病院 大阪市北區天六京阪郷前天六病院

ピッタリと來る 店で東り出されて居る たが、方々の店や百貨 で東り出されて居る と殺菌に軽便で最もよりな人と御賞用の 必当ず者

海 海

海

重富醫院 (入鉄館時)

小類(二間元3) 中版(二間元0) 大類(四面五0)



いろくの成分を含むもの、米消化性のもの、これ亦いろくの成分を含むもの、必ずしも正しき榮養剤ではな 双分)の補給を要するものなれば、第一に体蛋白をつくり具に榮養劑を必要とする病弱者の大部分は、体蛋白(血肉止しき榮養劑ではない。

備するものとそ正しき栄養剤である。 二に胃腑を勞せずそのまゝ吸收せられる。 食慾進まず、 產前產後 タミンは正に理想に合致した製剤である。 病後で衰弱 胃弱 病弱女性にも 0 人に た人 12 ŧ

0

との二條件を 給減となるアミノ酸を含む。 素、筋肉素、毛髪素、ニネルギーの

Sim

を登録する。 を登録する。 を登録する。 されポリタミンが凡百の栄養剤 中噴べたる好評を博してゐる所 從つて消化の必要なく、そのま 1吸收せられて荣養となり、 1の或は新陳代謝を 店商衛兵長田武 豑 斯修道區東市歌大 无賽發 店商衛兵新四小 藍 町本市京東 店理代東關 社會式株業製五大 通上集制版大 元 造

25-404(0)